

FM いづのくに 令和 7 年度 第二回番組審議委員会議事録

実施日時：令和 7 年 7 月 11 日(金) 14:00~15:00

実施場所：韮山生涯学習センター

出席委員：和田氏、佐野氏、土屋氏

事務局：佐口社長、神田

1. 前回まで審議についての回答

【令和 7 年 1 月に開催された際に出たご意見への回答】

- ・紙媒体で伝えきれない行政情報をラジオでやってはどうかという件
伊豆の国市の市民憲章が策定されたことを CM に使用することを担当課に提案中
市制 20 周年企画であるこども議会を収録、放送する(こちらは放送決定)
- ・やさしい日本語が海外向けの番組であるのであれば国際交流協会主導の番組を始めてみてはどうかという件
→現在企画を考案中

2. 審議番組について

「ぶらり伊豆の国歴史さんぽ」について

委員 A

- ・前回までのあらすじがほしい
- ・大仁の地域が紹介されなかったからどうしてだったのかなと思った、今回の時代背景とは違うのであればその解説がほしかった
- ・知らないことが多くあり、勉強になったと感じた
- ・史跡から利用できる店舗と言うのが史跡に関するショップなのかと勘違いしてしまった

委員 B

- ・音声で伝わるような工夫がされているのか
→企画課と学芸員の方の台本作成を任せきりにしてしまっている
- ・伊豆の国市の歴史に興味をもってもらうという意味では学芸員の方々だけの目線ではなく、興味がない人に興味を持ってもらうための切り口があるはず
- ・誰にどう思ってもらってどう行動してもらいたいかを考えて構成を作ったほうがよい
- ・もっと放送局が主体的に企画構成を作り込むべき
- ・伊豆の国市は縄文時代からずっと続いている文化があるというのは伝え続けていくこと

は大事なことである

委員 C

- ・番組名にさんぽとが歴史番組の割に入口としては聞きやすい番組なのかと感じた
- ・現代ではなじみがなくなった昔使われた道具などを教えることができる内容だと感じた
- ・初めて聞く史跡名がたくさんあり、実際に見てみたいなど感じた
- ・紹介されたショップに今回紹介した史跡にまつわる商品などが売っているのかと思った
- ・番組の冒頭に前回の話に触れてほしい

3. 次回の回答事案

4. その他

- ・審議委員会のメンバーの構成について

次回 令和 8 年 1 月 23 日(金) 会場は葦山生涯学習センター 14:00~